

●ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用方法

- 点灯・消灯は、壁スイッチまたはブレーカーで操作してください。

直流電源装置について

- 直流電源装置の平均的な寿命の目安は約8～10年です。(使用条件、環境によりこととなります。)
- LED器具、直流電源装置の近くでほかの光周波式リモコン器具を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- LED器具、直流電源装置の近くで室内アンテナ使用のテレビやラジオを使用した場合、画像の乱れや雑音等が発生することがあります。

ご使用上のご注意

- 直流電源装置の放熱穴などに金属類(針金類)を絶対に差し込まないでください。感電・故障の原因となります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

- ・LEDが切れていませんか。
- ・正常に点灯しますか。
- ・スイッチは正常に切り替りますか。
- ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・可動部は異常なく動きますか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。

(2)清掃

器具やLEDにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかい布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しクローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置

異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

照明器具の機能・性能等のお問合せは、下記までお電話ください。

CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝祭日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

品番 LZA-91377・LZA-91378

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は大切に保管してください。

お客様へ

安全上のご注意



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

厳守	この直流電源装置は屋内用です。指定場所以外には取付けしないでください。火災・落下の原因となります。 断熱材・防音材をかぶせた状態で使用しないでください。 過熱して火災の原因となります。	禁止 直流電源装置にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。
	厳守 	禁止 屋内配線の電源・ケーブル等が本体に接触しないように施工してください。また、直流電源装置の取付部を除く外かくが、造営材・ダクトに直接触れないように施工してください。施工に不備があると、火災・感電の原因となります。
厳守	直流電源装置本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。	分解禁止 直流電源装置の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。
禁止	直流電源装置の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。	厳守 電源電圧は、直流電源装置銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。低電圧(90V以下)または過電圧を加えると直流電源装置の寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。
禁止	周囲温度-5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。	厳守 煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

厳守	電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●照明器具には寿命があります。 ●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。 ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。 ●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

●施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●本説明書は必ずお客様にお渡しください。

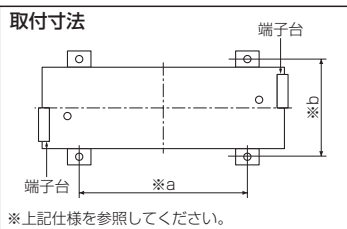
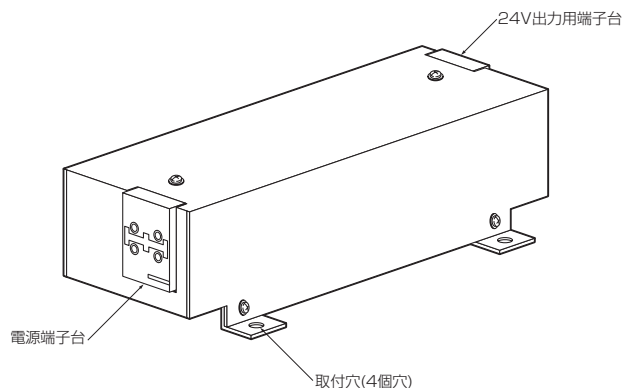
仕様

- この直流電源装置は屋内専用です。
- この直流電源装置は取付方向に指定があります。施工説明をご参照ください。
- 断熱施工不可用です。
- 住宅の断熱材施工天井には使用できません。
- 木ネジなどで固定してください。
- 直流24V専用(定電圧)の直流電源装置です。
- 50Hz/60Hz兼用です。
- 過電圧・過電流保護機能付きです。
- 調光器との併用はできません。
- 当社指定の器具と正しく組合わせてご使用ください。

品番	LZA-91377	LZA-91378
定格電圧	交流 100V	
周波数	50/60Hz兼用	
入力電流	0.97A	1.54A
消費電力	55W	85W
入力容量	97VA	154VA
出力電圧	DC24V	
最大出力電流	2A	3A
力率	低	
取付寸法	a:175mm b:80mm	a:250mm b:100mm
重量	0.5kg	0.7kg
外形寸法 長×巾×高(mm)	241×95×60	316×115×60
電源接続	端子台(送り可)適合電線径 単線φ1.6、φ2.0	
取付方向	水平(上下逆不可)または垂直	

各部の名称

※下図は、簡略した図です。



警告

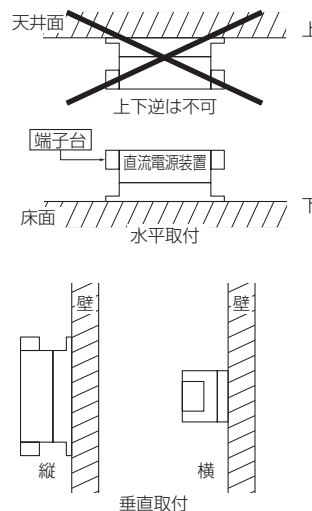
この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水ぬれ 禁止

施工説明

1 取付け前の注意事項について

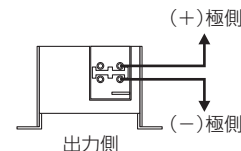
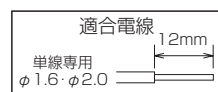
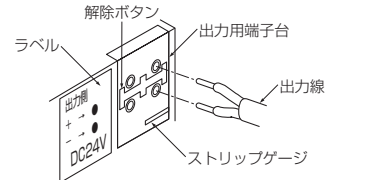
- 直流電源装置の重量に充分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
- 施工に関しましては電気設備技術基準・内線規定に従って行ってください。
- 水平取付の場合、上下逆に取付けないでください。



※必ずLED照明器具(別売)と同梱の取扱説明書を参照して施工を行ってください。

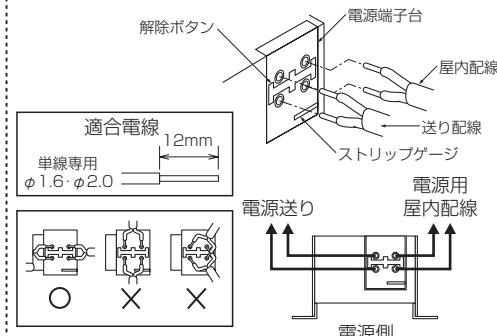
2 出力側配線を接続する

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- 適合電線を使用しストリップゲージにあわせて段むきしてください。
- 出力側端子台の極性(+・-)を確認してください。
- 極性に注意して端子台に奥まで確実に差し込んでください。
- 適合照明器具の直流電源装置の最大出力容量以下または、製品に表示している出力電流以下で接続してください。



3 電源を接続する

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- 適合電線を使用しストリップゲージにあわせて段むきしてください。
- 端子台に奥まで確実に差し込んでください。



警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

<電源線を取外す場合>

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

4 直流電源装置を取付ける

- 直流電源装置は横転・逆転しないように施工してください。
- 音響線・アンテナ線・アース線等から1m以上離してください。
- 2台以上並べて設置する場合は、直流電源装置の幅以上に離して通風に注意してください。
- 照明器具本体より10cm以上離して設置してください。
- 天井内に設置する場合は、断熱材・防音材・天井材と直流電源装置は、10cm以上離してください。

